

きらり 綾部人

このコーナーでは、綾部を中心に様々な方面で活躍している「きらりと輝く」魅力あふれる人々をご紹介します。

灯り作家 **齋藤 実寛** さん (十倉名畑町)

灯りをともすと浮かび上がる癒しの世界

府道1号線沿いの「癒しの灯り 工房じつかん」と書かれた案内看板を訪ねると、モダンにリノベーションされた古民家に風情ある行灯の灰明かりがともる。手掛けるのは、灯り作家・齋藤実寛さん(70)。齋藤さんは5年前、京田辺市から綾部へ1ターン。リタイア後の第2の人生を田舎でのスローライフに求め各地を巡るなか、景観や雰囲気に心惹かれたのが上林の古民家だった。約2年かけて改修したという自宅兼工房は、黒谷和紙を貼った玄関、壁や襖、梁の細工にいたるまで趣きと洗練を兼ね備え、齋藤さんらしい感性が光る。「じつかん」という屋号は、齋藤さんの名前「実寛」の愛称からとった。

同じく退職後、持ち前の器用さを活かして始めたのが行灯作り。黒谷はじめ全国の和紙を使い、厚手の紙にデザインを切り抜いて薄い紙を貼り合わせる。その和紙を、様々な色や大きさにあつらえた檜のフレームに貼り、電飾を施す。「和紙の質感やデザインが、灯りにどう映えるのか想像を膨らませながら制作するのが楽しい。行灯のほか、和紙以外の生地でも小物入れも作れます」と齋藤さん。サラリーマン時代のスーツで作った



小物入れを見せてくれた。オーダーすると、思い出の洋服や着物など様々なファブリックを行灯(薄手の生地)や小物入れとして再生してくれるのだ。思い出の行灯にあかりをとると、心までじんわりと温かくなる。

黒谷和紙を使った行灯。全国各地の和紙の中でも黒谷和紙の質は抜群だという



産地を旅行しながら行灯に合いそうな和紙を仕入れる。「制作するのは気分が乗った時です」と笑う齋藤さん。気負いのないゆったりとした雰囲気には癒される



商品は「工房じつかん」ほか京都・百万遍手作り市などで販売している。見学OKなので、興味のある方は0773-21-2531(齋藤)までお問い合わせを

平成29年度「あやべ特別市民制度」更新ください!

今年度のご愛顧、誠にありがとうございました。来年度も引き続き、よろしくお願いたします。

年会費 **1万円**

近日中にお送りする振込用紙で、綾部市役所もしくは全国の郵便局、金融機関からお支払いいただけます。

※金融機関のご利用には別途手数料がかかります(郵便局は無料)。※会費納入について、ご不明な点はお問い合わせください。

皆様ふるって早期更新ください! 早期継続御礼キャンペーン開催!

現会員の皆様を対象に、平成29年3月31日までに更新手続きを行ってくださった方の中から、

抽選で40名様に、料亭 ゆう月「京の香り山椒(ちりめん山椒・山椒大根)」をプレゼント!!

※当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

綾部市をPRしていただけるふるさと大使を募集します!

活動は平成29年4月からで、ご協力いただける方には「ふるさと大使」の名刺(100枚)をお作りいたします。あやべ特別市民の代表として、お仲間やご親戚へどんどん綾部の魅力を伝えてください。「我こそは!」という皆様からのご連絡をお待ちしています。

※期間は平成29年4月から1年間。
※PRについての方法や割当等の制約はございません。



あやべ特別市民

ニュースレタ

平成29年2月20日



私市円山古墳(綾部市私市町) あやバス西坂線「湯殿(私市円山古墳公園前)」バス停下車 徒歩5分

綾部市秘書広報課
〒623-8501 京都府綾部市若竹町8番地の1
TEL 0773-42-3280(代表) 内線 212
TEL 0773-42-4204(直通)
FAX 0773-42-4905
e-mail: hisiyokoho@city.ayabe.lg.jp

ニュースレター
発行:綾部市 企画・編集:綾部市観光協会
綾部市観光協会 TEL0773-42-9550

今年度は綾部市観光協会が「あやべ特別市民ニュースレター」の制作を担当しています。

綾部市公式 Facebook ページ
皆様からの「いいね!」をお待ちしています。

写真は、雪に覆われた私市円山古墳の冬景。市街地を一望できる古墳公園へと続く階段は、さながら天空へ続いているかのような幻想的な雰囲気につつまれます。

年明けの綾部は5年ぶりの大雪となり、市街地でも30cmを超える積雪を記録。ホームセンターでも除雪用品が一時売り切れるなど、各所で雪かきに苦戦した数日間となりました。

今月は、今年度最後のふるさと産品をお届けします。寒い冬に心まで温まる「あやべ愛」溢れる産品の数々を、じっくりとご賞味ください。併せて、29年度への更新手続きも何卒よろしくお願い申し上げます。

綾部の匂が盛りだくさん!

今すぐアクセス! 「あやべ特別市民」ホームページ
<http://www.ayabefan.com/>



メルマガ QRコード

商品はいずれも地方発送可能です。気に入った商品は各事業所へ直接問い合わせの上、お取り寄せください。

ふるさと産品 生産者紹介

今月は、今年度最後の第3回「ふるさと産品」をお送りします。定評のある地酒から、今回初めてご紹介する産品まで、生産者の愛情がたっぷり詰まった綾部ブランドを取り揃えました。寒い冬に心まで温まる「まごころギフト」をじっくりとご堪能ください。また、希望された産品以外の商品も、ぜひこの機会に取り寄せて味わってみてください。

【取材・文】白波瀬 聡美

しょうだに 瀬尾谷粕漬 米セット

高級漬物として集落に古くから伝わる「瀬尾谷粕漬」。原材料のウリは低農薬の有機栽培、酒粕は地元・若宮酒造のものを使用し、酒粕漬けを数回繰り返すことにより安定した深みのある味に仕上がっています。黒ウリは白ウリより柔らかく、程よい歯ごたえで年配者にも好評。上林川の清流と粘土質の水田で育まれた「瀬尾谷米」との相性抜群で、ゴハンが進み美味しさです。

水源の里 瀬尾谷粕漬加工所
綾部市八津合町西ケ久保 16-1
TEL/FAX 0773-54-0447



志賀郷お土産セット

セットの特徴は、昨春新設された麹室（こうじむろ）を利用して、昔ながらの製法で作られる本格的な米麹。地元住民が、こうじ菌の繁殖を促す工程に必要な蒸製の「こも」を手作りして提供するなど、多くの方の協力のもと製造されています。地元産のお米を使い麹室で作る米麹は、米粒の形がふっくらし麹本来の旨味が感じられ、以前より質の高い製品になったと太鼓判を押す自信作です。

七不思議伝説の里 志賀郷地域振興協議会
綾部市志賀郷町上成田 23-4
TEL 0773-49-0201 (志賀郷公民館)
TEL 090-3676-4606 (竹原)
FAX 0773-49-0578 (竹原)



焼き肉のたれ セット

もともと綾部ふれあい牧場内のレストランで使われていた焼肉のタレが好評で、お客さんのリクエストを受けて商品化。綾部産の自家製醤油と味噌というシンプルな素材の熟成された旨味と、ピリッと効いたスパイスが、肉の美味しさを引き立てます。つけダレとしてはもちろん、肉や野菜を浸して焼くと香ばしさと甘みが増して一味違う味わいに。リピーター続出の逸品です。

綾部ふれあい牧場 ハイジのキッチン
綾部市位田町検前 81
TEL/FAX 0773-48-1000
e-mail: ayabe-bokujyou@iris.eonet.ne.jp



特別純米 綾小町

今回の「綾小町」は、掛米に綾部産「コシヒカリ」を使用。コシヒカリは酒造用掛米として、近年注目を集めています。「食べて美味しい綾部の米」で「飲んで美味しい酒」を造りたいとの思いから、今年度初めてコシヒカリでの酒造りに挑戦。質の良い綾部産ならではの飲み飽きない深みある味わいに仕上がりました。大正9年の創業以来、蔵人たちによる手作業にこだわった丁寧な仕事と、地元愛に根ざした飽くなき探求心が育む酒は、全国の日本酒ファンを魅了する柔らかくて繊細な旨さです。

若宮酒造株式会社
綾部市味方町薬師前 4
TEL 0773-42-0268
FAX 0773-43-0268



したのかち 価値²セット

今年度の新たな取り組みとして生姜の生産と生姜味噌作りをスタート。生姜は体を温め、免疫力を高める効果があり、万能薬とも言われ、活用方法に夢が膨らみます。その他、山椒・柚子・ふきのとう・梅などを使った風味豊かな味噌製品や、アントシアニン豊富な古代米、実山椒、ジャムなどを販売。地元の旬の恵みを活かした製品は、安全・安心にこだわって作られています。

悠々工房したのかち
綾部市下替地町塚畑 22
TEL 080-1405-7345 (四方)
FAX 0773-46-0161



とちの実長寿セット

昨年はNHKの「にっぽん紀行」で、水源の里古屋で栃の実製品作りに取り組む平均90歳近くのおばあちゃんたちの活躍が紹介されました。「仕事が生きがい」と、毎日せせと特産品作りにもむおばあちゃんたちの姿は、日本中に元氣と感動を与え、問い合わせで一時は商品が品薄になるほどの一大ブームに！一つひとつ丹精込めて作られるおばあちゃんの味に心が温まります。

水源の里 古屋
綾部市睦寄町古屋 23 (公民館)
TEL/FAX 0773-55-0286



まゆ 繭もなか (mayu)

店主が子どもの頃、父親が作っていたという繭型の最中をリニューアルして復刻。繭玉を3Dプリンターで取り込んで金型をおこし、風合いまで本物そっくり再現されています。白い繭には甘さ控えめの粒あん、黄色い繭には爽やかな柚子あんがたっぷり。蚕が繭になるときに入る「回転まぶし」をイメージした箱や、桑の葉のイラスト入りの包装紙も「懐かしい!」と評判です。

よしみ菓子舗
綾部市本町5丁目 31
TEL/FAX 0773-42-0536
フリーダイヤル 0120-080-536
http://www.yoshimi-kashiho.net/

